



# 木徳神糧（株）

取締役海外事業統括 山田 智基（やまだともき）氏

<https://www.kitoku-shinryo.co.jp>



KITOKU SHINRYO  
木徳神糧

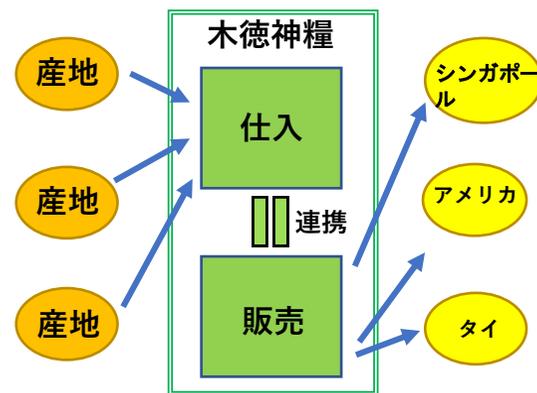
## 【会社概要】

- 設立 : 昭和35年1月（創業：明治15年）
- 資本金 : 5億2,950万円
- 事業内容 : 米穀事業、飼料事業、海外事業、  
コメ加工食品事業
- 社員数 : 389名 令和4年12月現在
- 所在地 : 東京都千代田区

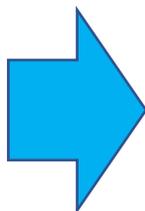
## 【輸出実績】

年度	輸出量（t）	輸出先	主な品種
令和4年度	精米 2760 玄米 80	シンガポール、 タイ、北米等	ひとめぼれ コシヒカリ
令和3年度	精米 2350 玄米 0	シンガポール、 タイ、北米等	ひとめぼれ コシヒカリ
令和2年度	精米 2120 玄米 0	シンガポール、 タイ、香港等	ひとめぼれ コシヒカリ

## 輸出体制図

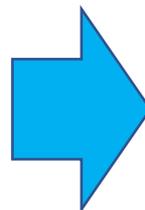


## 輸出の概要



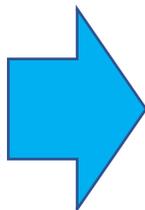
- ・生産者・地域行政・輸出事業者が連携した三位一体の取組を重要視。（人的交流、米を起点とした他産品・観光等との連携）
- ・海外・国内の商談会・展示会等を活用した顧客開拓、各国市場への進出。
- ・現地ディストリビューターと共同での現地飲食店開拓。
- ・日系飲食チェーンと共同での日本産米のPR、普及促進。

## 輸出産地に求めること



- ・供給の安定（需要増への対応体制づくり）
- ・品質の安定（温暖化対応等）
- ・日本文化は確実に広がっており、日本米への引合は現在も確実に増えてます。  
世界中に日本のお米を広めていく活動を一緒に取り組みましょう。

## 今後の展望



- ・日本の食文化は今後も様々な地域に拡大、日本産米の需要も同様に拡大。当初は富裕層向けの市場のみだったが、現在はミドル層向けの市場もターゲットとなり市場は広がりつつある。